

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年2月14日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年2月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【電子線量計(APD)のベータ線異常計測について】 電子線量計(APD)の計測数値に疑問があるとの作業員からの申し出を受け、試験を実施したところ、線源がない状態でベータ線計測数値が上昇する異常を確認。 調査により、電子線量計測定部に搬出基準値未満の表面汚染を検出。 当該電子線量計の使用実績の調査および線量評価を実施中。	GⅢ	2月7日
2	【6号機電気室空調設備冷却器冷水ポンプのグランド部の密封性不良について】 6号機電気室空調設備冷却器冷水ポンプにおいてグランド部の密封性不良を確認。 補修方法を検討中。	GⅢ	2月7日
3	【委託業務の実施承認書における承認者の誤りについて】 委託業務の実施承認書において、承認者がマニュアルと異なることを確認。	GⅢ	2月12日
4	【雨水排水路防護コンクリート壁への車両の接触について】 トラックが移動の際に、荷台後部を雨水排水路防護コンクリート壁に接触。	GⅢ	2月12日